

JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.201)

1. 新年のご挨拶

新年、明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染禍のなか、皆様方におかれましては、例年とは様子の違うお正月をお迎えになられたかもしれません。そのような中でも、こうして新しい年を迎えたことにお慶びを申し上げたいと思います。

さて、国が定めたPCB廃棄物処理基本計画では、豊田PCB処理事業所における処分期間^(※1)は令和3年度末(計画的処理完了期限^(※2)は同4年度末)となっており、PCB廃棄物処理も終盤を迎えているところです。処理終盤となっても私どものやるべきことは、労働災害を発生させない、PCBを漏洩させない、そして情報公開を進めていく等、何ら変わりはありません。何よりも安全を最優先にして処理を進めていくことによって、JESCOの社会的使命を全うできるものと考えております。本年も皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

※1 処分期間:保管事業者が原則JESCOに処分を委託する期間。

※2 計画的処理完了期限:行政による命令や代執行等を講じるなどとして、JESCOに処分を委託する期限。



令和3年1月
豊田PCB処理事業所長 青木 仁志

2. 交通安全街頭活動を行いました



昨年12月1日(火)に豊田市の「年末の交通安全市民運動」の一環として行われた「交通安全街頭活動」に参加しました。

豊田PCB処理事業所からはJESCO、運転会社の社員約20名がのぼりやタスキ、ハンドサインなどを掲げ、ドライバーに『安全運転』『ゆっくり停止・発進』などを呼びかけました。

屋外での活動ですが、3密にならないよう、互いに距離を取りつつ、マスクを着用して実施しました。

3. 豊田PCB廃棄物処理施設 秋期定期点検を実施

当施設では、昨年11月18日(水)から12月27日(日)までの40日間、秋期定期点検を行いました。

●災害防止協議会

定期点検の作業で事故や災害を発生させないことを目的に、災害防止協議会を毎回組織します。この協議会では、作業に携わる全ての者がPCB廃棄物処理施設の作業ルールを徹底し、過去に起きた不具合事象を教訓とした上で、他の模範となる良い事例を参考に、更なる安全対策を実施しています。

点検期間中は、協議会メンバーであるJESCOと運転会社、工事業者で、毎週1回安全パトロールを実施しました。作業が行われている全ての現場を巡視し、作業がルールを守り安全に行われているか、身体を守る保護具が適切に使用されているか、障害物など危険な状態がないかなどを現地現物で確認し、必要に応じて改善しました。

また、整理整頓など他の作業の参考となる良い事例は、工事業者が集まる朝礼で紹介し、他の作業場所への水平展開を図りました。

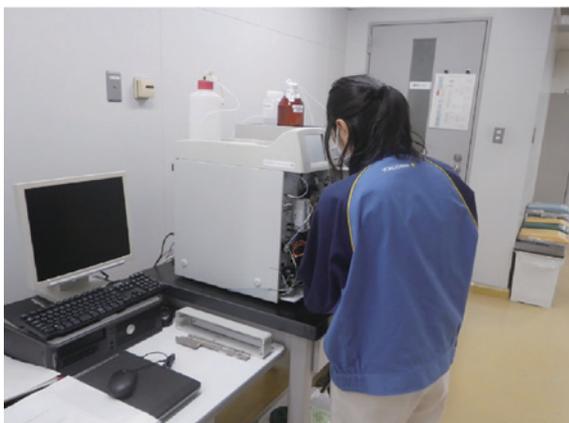
●実施作業の一例

◆受配電機器の年次点検

秋期定期点検期間に全設備を停止して、受配電機器の年次点検整備を実施しています。

今年11月28日(土)に丸1日かけて実施しました。高圧電気を安全に遮断する「遮断器」などの各機器を制御盤から取出して、電気の専門技術員が注油と清掃、絶縁抵抗測定など機器の健全性を確保する点検整備を実施しました。この点検整備を行うことで装置の性能を維持し、故障等の未然防止に努めています。

(右画像は、遮断器の整備の様子です。)



◆分析装置定期整備

PCB廃棄物の処理過程や分解処理の終わったものは、分析装置でPCB濃度を測定し、その数値で処理が順調に進んでいるか、又は処理が完了しているかを判定しています。

適正な処理を管理する上で、測定するPCB濃度の数値が正しいことが前提であるため、分析装置は非常に重要な機器となります。分析装置の定期的な点検整備を行うことで、装置の性能を維持し、故障等の未然防止に努めています。(画像左)



デジ丸

中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話: 0565-25-3110 FAX: 0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 <https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>

問い合わせ先

アザラシのびーちゃん

